

内部評価項目（令和4年度）

- 基本目標 確かな学力をはぐくみ、自ら課題を見つけ主体的によりよく解決できる力の育成をめざします
- 基本目標 豊かな心をはぐくみ、健やかな身体と体力の増進に努める  
たくましい人づくりをめざします
- 基本目標 安心・安全で、魅力ある教育環境づくりをめざします
- 基本目標 学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で教育力の向上をめざします

【評価基準】 A:十分なされている B:概ねなされている C:あまりなされていない D:なされていない

本目	項目	評価内容	令和4年度2学期(%)				令和4年度1学期(%)				R4年度1学期との比較			
			A	B	C	D	A	B	C	D	A評価	C評価		
3	(1)組織的な 学校運営	1 校内研修会やOJTが計画的に実施されているか。	82%	18%	0%	0%	67%	33%	0%	0%	◎			
		2 自分の校務分掌について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	36%	64%	0%	0%	25%	75%	0%	0%	○			
		3 校務の効率化が図られているか。	36%	55%	9%	0%	42%	42%	17%	0%	▲	▲		
		4 保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	27%	64%	9%	0%	17%	83%	0%	0%	○	▲		
1・2	(2)学習指導の 充実	5 ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	64%	36%	0%	0%	42%	58%	0%	0%	◎			
		6 ゴールの姿をイメージして、授業できたか。	55%	45%	0%	0%	33%	58%	8%	0%	◎	C改善		
		7 朝自習や朝読書等の充実が図られたか。	82%	18%	0%	0%	42%	58%	0%	0%	◎			
		8 学習規律や学習習慣についての指導ができたか。	55%	45%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	◎			
		9 家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	45%	55%	0%	0%	42%	58%	0%	0%				
		10 外国語活動の充実を図られたか。	55%	45%	0%	0%	25%	75%	0%	0%	◎			
		11 道徳の授業の充実を図られたか。	45%	55%	0%	0%	33%	67%	0%	0%	◎			
		12 体力向上に向けた取組(スポチャレや業間の取組を含む)ができたか。	64%	36%	0%	0%	17%	75%	8%	0%	◎	C改善		
1・2	(3)生徒指導の 充実	13 読書活動を推進し、読書量増加につなげることができたか。	64%	36%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	◎			
		14 一人一台タブレット端末を活用した授業(指導)ができたか。	82%	18%	0%	0%	58%	33%	8%	0%	◎	C改善		
		15 生活目標に対して、具体的取組ができたか。	64%	36%	0%	0%	58%	42%	0%	0%	◎			
		16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	45%	55%	0%	0%	33%	67%	0%	0%	◎			
		17 挨拶、ことば遣いについて指導できたか。	73%	27%	0%	0%	67%	33%	0%	0%				
		18 清掃指導ができたか。	55%	45%	0%	0%	58%	42%	0%	0%				
		19 食育を行い給食指導ができたか。	64%	36%	0%	0%	58%	42%	0%	0%	◎			
		20 「いじめ」について、予防・把握・指導ができたか。	73%	27%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	◎			
4	(4)家庭地域との 協働	21 「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。	73%	27%	0%	0%	67%	33%	0%	0%				
		22 児童理解について、共通理解が図られているか。	73%	27%	0%	0%	83%	17%	0%	0%	△			
		23 家庭・地域への情報発信(新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新)が行われているか。	64%	36%	0%	0%	75%	25%	0%	0%	△			
		24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を取り入れようと(受信)しているか。	27%	73%	0%	0%	33%	58%	8%	0%	▲	C改善		
		25 児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	64%	36%	0%	0%	50%	42%	8%	0%	◎	C改善		
		3	(5)その他 (職員の仕事状況)	26 教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	100%	0%	0%	0%	92%	8%	0%	0%		
				27 教職員は、服装・髪等児童生徒の模範となっているか。	91%	9%	0%	0%	83%	17%	0%	0%		
				28 教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	91%	9%	0%	0%	75%	25%	0%	0%	◎	
29 教職員は、働き方を意識し、業務の効率化に取り組んでいるか。	55%			45%	0%	0%	25%	75%	0%	0%	◎			

A評価が4割程度を超えた項目	25	20
C・D評価があった項目	2	6

○1学期より10%以上アップ ◎1学期より10%以上アップ4割越え  
△1学期より10%以上ダウン ▲1学期より10%以上ダウンし4割以下

結果と考察

・A評価において、◎や○になった項目が29項目中19(1学期17)項目あった。  
・CやD評価において、改善が見られた項目が4項目あった。  
・C評価において、▲や△になった項目が2項目あった。

コロナ禍での行事や活動を工夫しながら行ってきた。今後も、工夫しながら取り組んでいく必要がある。  
次年度も、「校務の明確化」「共通理解」「共通実践の徹底」を合い言葉に取り組んでいきたい。

